

2015年8月10日

十和田八甲田地区
パークボランティア連絡会
第101号 会報

事務局(発行者) 舘 章二郎
E-mail jrou_tate@yahoo.co.jp
pktcw409@yahoo.co.jp



HAKKODENSIS

県内各地の夏祭りが終わりますと、八甲田の山々は秋の装いを始めます。毛無岱のサワギキョウは紫色の衣をまとい、山頂で乱舞するトンボ達はあかね色に染まり平地に降りる事でしょう。



十和田湖や八甲田山は、秋の行楽シーズンに伴い行楽客や登山者で賑わうなか、PV活動も8月8日の井戸岳植生復元活動で9回目の活動を終えました。これまでの活動にご協力下さった方々、誠に「ご苦労様でした。今後の活動予定は、別掲の通りですが、十和田八幡平国立公園PV研修会には多数の会員のご参加を期待しております。私達の活動の更なる向上を目指す為にも、同じ志を持つ方々との意見交換が有益と考えます。予報によりますと、今しばらく残暑が厳しい日々となるようです。会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます。

「井戸岳植生復元作業」

市川 清一

6月20日(土)薄曇りの大岳山頂を気にしながら、酸ヶ湯IC前にPV13名を含む17名が集合。

環境省の松山さんから今回の作業内容等の説明後、湯坂を登り大岳避難小屋を目指す。

下毛無岱休憩所で運んできた桧木での木道補修作業班と、植生復元作業班に分かれ、私達植生復元作業班は咲き揃ったワタスゲなどの花を見ながら大岳避難小屋へ到着。

井戸岳での作業は、凍結で浮き上がった土留めの杭の打ち直しや、登山道沿いの壊れた木柵の片付けが中心で、今回は、古い番線は回収せず、作業は昼頃で終了。登って来た木道補修作業班と合流し、避難小屋前で

記念撮影、昼食、解散となりました。

次回の植生復元作業・調査では、植生が戻っていることを期待したいと思えます。

次回のご健勝を祈念申し上げます。



6・7月の活動報告

「秋田十和田湖クリーンアップ」

赤坂 里律子

7月8日、今にも雨が降り出しそうな曇り空の中、第30回秋田十和田湖クリーンアップ大作戦が開催されました。

小坂町長挨拶の後、各班に分かれて作業が行われ、PVは休平から和井内までのコースを担当しました。張りきってゴミを拾おうとしましたが、ゴミが中々見つかりません。最後尾で歩いていたので、「皆が拾ってしまったんだ」と思い、皆をグングン追い越して先頭に行きましたが、ゴミはほとんど落ちていません。ゴミがないのは、「マナーが良いんだ」と、とても嬉しく思いました。

今回は秋田県のクリーンアップ作戦でしたが、このような各種団体の参加する取り組みが、青森県でも行われたらいいなと思いました。美しい十和田湖をずっとずっと美しいまま、後世に伝えていけたらと思います。



「南八甲田登山道合同パトロール」

高田 光明

7月5日(日)、「八甲田山地域高山植物等盗掘防止合同パトロール」が実施されました。P.Vは2名が参加し、南八甲田登山道の駒ヶ峰コースのパトロールを担当する。

朝6時、猿倉温泉登山口駐車場に約30名が集合し班編成が行われた後、6時20分出発。猿倉温泉から駒ヶ峰入口までの登山道(旧道)については、近年の刈り払い作業により、特に問題となる箇所はなく、予定より早めのコースタイムで進む事が出来た。しかし、駒ヶ峰入口、駒ヶ峰山頂、猿倉岳、猿倉温泉間については、ヤブと登山道の洗掘がひどく、自分を含め、山岳関係者からも弱音が出るような状態であった。南八甲田の登山道については、旧道・櫛ヶ峰コースから外れると何処も似たような状態といえる。しかし、登山者が大幅に減っているにもかかわらず、「ニセ駒」・手前湿原の踏み跡の筋が、今も痛々しく残っているのを確認し、傷ついてしまった自然が回復するのには長い時間がかかるのを改めて感じたパトロールであった。



「オオハンゴンソウ合同駆除作業」

畑 雅之

7月17日(金)9時20分 宇樽部駐車場へ集合して、駆除作業を行いました。

参加者は30名。P.Vは5名で、十和田湖中の先生生徒が半数を占めた。自然保護官から趣旨説明の後、財団の山下さんから、オオハンゴンソウとヨモギの見分け方について実物を見ながら説明を受ける。ヨモギの葉と形状はよく似ているが、茎は白っぽい(ヨモギはやや赤みがある)。葉は互生し、5〜7つの裂片に分かれる、地上部が枯れても刈り込まれても地下茎から茎を出して再生するので、根から取り出すことなど。



駐車場から300m程の繁茂場所へ移動し早速駆除作業に取りかかる。目につく背の高い物から掘り抜き始めるが、茂みに入ると30〜60cm位の物が多くなってくる。根掘り器具(ピックル代用)を使って、根から掘りおこし、束にして縛り、黙々と作業を進め道端に運びだした。幸い気温も上がらず作業は順調に進み、11時終了。湖からの風が心地よかった。駆除量はトラック1台分の量。年々減ってきていると感じたが、地道に継続していくことが大切と思う。

8〜10月の活動予定

- 「十和田八幡平国立公園P.V合同研修会・交流会」
- 岩手山地区P.V連絡協議会(交流会等主催)
- 8月29・30日(土・日) 30日・12時解散
- 研修会・岩手V.C/交流会・休暇村網張温泉
- 参加費 7千円(交流会+宿泊) 交流会4千円
- 8月30日 鞍掛山自然観察会8時30分〜12時
- 申込み締め切り 8月19日まで(乗合で移動します)
- 「井戸岳植生復元作業」
- 9月12日(土)
- 8時30分〜12時 酸ヶ湯I.C
- 申込み締め切り 9月8日まで。
- 「酸ヶ湯クリーン作戦」
- 9月17日(木)
- 9時〜12時 酸ヶ湯I.C
- 申込み締め切り 9月13日まで。
- 「蔦野鳥の森歩道整備」
- 10月1日(木)
- 9時〜12時 蔦温泉駐車場
- 申込み締め切り 9月27日まで。
- 手ノコ・剪定ハサミ等お持ちの方は持参願います。
- 各活動参加申し込みは各地区連絡担当係まで

【事務局から】

この度、酸ヶ湯温泉様のご厚意により、P.V連絡会員が活動後に入浴する場合、半額の300円に割り引きして下さる事となりました。入浴利用する方はフロントでP.V登録証を提示・支払いして下さい。